

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ばんどこファーム
事業主体 (連絡先)	ばんどこファーム実行委員会 代表 原 美香 0263-93-2750
事業区分	産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,905,319円 (うち支援金:1,451,000円)

### 事業内容

3年目となるヤギ飼育からミルクを販売する事業を展開する1年となった。昨年乳処理業取得し、ミルクの販売のみでなく、今期は、さらに、ヤギミルクからカッターチーズ作りの勉強会を実施し、さらなるミルクの商品化、販売を強化するために事業実施を行った。現地視察で、カッターチーズのおいしい作り方を教わり、乗鞍高原への修学旅行生をターゲットに体験PRを行った。雨天対策の観光事業ともなるので、集客増と、滞在化のための提案もした。朝市の売上増のためのシステム導入と、カフェ内改装。ファーム内の整備と、ヤギ柵の拡大工事、導入看板の設置や、ヤギソフトクリームオリジナルのぼりの設置などで集客増を狙った。



【チーズ作り体

### 【目標・ねらい】

- ①チーズ作りと新スイーツ勉強会
- ②朝市システム導入と売上増
- ③カフェ内改装と花壇整備
- ④ヤギ柵の拡大ふれあいエリア

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①ヤギミルクの活用拡大のためのカッターチーズ作りと、体験をシステム化し、乗鞍高原内に訪れる観光客及び修学旅行生を対象に体験を拡大することができた。
- ②朝市システムを充実し、量と質を上げるために管理システムを導入。生産者にも販売者にも効率的になった。
- ③カフェ内を改装し、滞在しやすく、販売額も増額となった。花壇は継続的に整備し、多年草も植えた。
- ④ふれあいエリアからヤギ柵の拡大を行い、小屋も含め遠くからも山羊の姿がみえ、エサの確保や、ふれあいエリアとしての位置も確保できるようになった。春には子ヤギも生まれ愛らしい姿を見れるようになった。

### ※自己評価【 A 】

#### 【理由】

集客面では予想より上がり、売り上げもあがってきた。内容面でもさらに充実しリピーター率の高い場所になってきたと思う。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

地域活性化の場所として、昨年に比べさらに300名以上の集客効果が得られた。昨年はいがやレクリエーションランド改装中という状況に営業したが、想定より前年よりのリピーター客や、高原内のお客様、長野県内の集客もあり反響が大きいと認識した。さらに今後は乗鞍高原にばんどこファームを認知いただき、滞在化を図れるような体験、ふれあいエリアとして発展していきたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある